

必ず下記の内容をお読みになり、ご理解いただいたうえでお申し込みください。

1. 本校の名称及び所在地

- <名称>株式会社アジアチャレンジ（早稲田文化館）
- <代表取締役>竹添一恵
- <住所>〒111-0052 東京都台東区柳橋 2-18-9 早稲田文化館
- <電話番号>03-3863-4111
- <FAX 番号>03-3863-4112

2. 受講要件

学歴不問

ただし、法務省告示校で勤務する場合は、学士以上の学歴が必要となります。

3. 講座名、諸費用、教材費、履修期間、受講サービス、単位

(1) 講座名： 早稲田文化館日本語教師養成講座

【通学コース】文化庁届出受理番号 H31041913033

(2) 諸費用：受講料：38万円（税込み）、教材費：実費（約4万円）

(3) 履修期間：理論科目は6ヵ月となります。理論科目は、基本的に振替ができません。

出席率が80%以上で修了試験を受験することができます。

欠席が続いて期間内での修了単位を満たすことが難しくなった場合には、半年後の次の学期の同じ授業で単位を取得し、修了することが出来ます。

理論科目は、履修期限は2年間です。

(*「4」の休学の項も参照)

実習科目は (A) 火木夜間 (B) 水金昼間 (C) 土曜 3クラスから選んで受講できます。

欠席の場合、(A)(B)(C)間の振替が可能です。(A) (B) (C) によって修了期間が異なります。

実習科目は、最大で受講開始日から2年間振替可能です。

(4) 修了証は「通学コース修了」となります。

(5) eラーニングコースへの変更が可能です。

通学コースの受講開始から、3か月未満の場合は、受講料の差額（6万円）を返金します。

3か月を過ぎた場合は返金がありません。

理論科目は、eラーニングコースにて全て再受講になります。

実習は、既に受講された分が修了単位として認められます。

修了証は「eラーニングコース修了」となります。

eラーニングコースの履修期限は、通学コース入学から最大3年（実習は2年）ですのでご注意ください。

再び通学コースに変更することは出来ません。

(6) 他機関の日本語教師養成講座で取得した単位を、本校のコースに振り替えることは出来ません。

(7) 1単位45分。90分授業は2単位となります。

4. 申し込みの取り消し、休学

受講希望者はその入学申し込みを取り消すことができます。その際、下記の規定で取り扱うものとします。

(1) 納付金納入の日から8日以内であれば、入学申し込みを取り消すことができます。

申し込みの取り消しを行う場合には、8日以内に本校宛に必ず書面にてご通知ください。"

(2) 上記の手続きをもって申し込みの取り消しが行われた場合は、すでに納入された受講料の全額お返しいたします。

8日経過後から講座開始までに解約を申し出た場合は解約事務手続き費1万円を除いた残金を返金いたします。

ただし、8日以内であっても授業に既に参加された場合には、「6」の「退学」の規定が適用されます。

(3) 返金の際の銀行等への振込手数料は、返済金から控除するものとします。

(4) 休学については、休学届を出すことにより、未受講分を次期に開講される講座に振替出来ます。

休学期間を含めて、最大2年までに修了しなければなりません。

休学前に受講済みの講座については、取得済み単位を持ち越すこととします。

2年を超えての持ち越しはできません。

5. 修了要件

(1) 各科目出席率80%以上で評価対象とします。当校の講座442単位時間のうち、354単位時間以上取得した場合、修了と認めます。（*別紙参照）

(2) 5分以上の遅刻、または早退は欠席とみなします。ただし、天候不良や不可抗力による欠席分については、追加費用無く当該科目を別の日に受講出来るものとします。

(3) 理論科目、実習科目とも2年以内に修了しなければなりません。

6 中途退学

受講者は受講期間の途中で退学することができます。その際、下記の規定で取り扱うものとします。

(1) すでに受講を開始した受講生は、退学届けを提出することで退学することができます。

(2) 諸費用の返金は以下のように行うものとします。

入学からの「受講期間」によって、学費を返金いたします。

「受講期間」は、お申し込みの際の「理論科目の予定履修期間」をさし、実習の履修状況ではありません。

退学は、退学の1か月前までにお申し出ください。

例：通学コース（6ヵ月）受講料38万円の場合

実習の履修状況にかかわらず、4か月で退学した場合には、残り2か月分（12万7千円

*千円未満以下切り上げ）をお返しします。

(3) 返金の際の銀行等への振込手数料は、返済金から控除するものとします。

7. 個人情報保護の取組

(1) 個人情報の収集、利用にあたっては、目的を明確に定め、必要かつ適切な範囲内で取り扱います。

(2) 個人情報の管理にあたっては、管理責任者を置き、外部への流出防止に努めています。

外部からの不正アクセス、破壊、改ざん、漏洩等の危険に対し、適切な安全対策を講じます。

(3) 収集した個人情報は、法的義務を伴う要請を受けた場合を除き、お客様ご自身の同意なしに第三者に提供・開示することはありません。

(4) 個人情報は必要がなくなると判断した場合、消去することがございます。

また、お客様からご自身の個人情報について確認、訂正、削除等を求められた場合は、これに対応いたします。

(5) 個人情報に関する法令及びその他の規範を遵守いたします。"

(6) 個人情報保護担当責任者 中道友子 (wb420h-youseikoza@waseda-bk.org)

【eラーニングコース】早稲田文化館 日本語教師養成講座申込規約

2023年3月改訂

必ず下記の内容をお読みになり、ご理解いただいたうえでお申し込みください。

1. 本校の名称及び所在地

<名称>株式会社アジアチャレンジ（早稲田文化館）

<代表取締役>竹添一恵

<住所>〒111-0052 東京都台東区柳橋 2-18-9 早稲田文化館

<電話番号>03-3863-4111

<FAX 番号>03-3863-4112

2. 受講要件

学歴不問

ただし、法務省告示校で勤務する場合は、学士以上の学歴が必要となります。

3. 講座名、諸費用、履修期間、著作権、受講サービス、単位

(1) 講座名： 早稲田文化館日本語教師養成講座

【eラーニングコース】文化庁届出受理番号 R03032613040

(2) 諸費用：受講料：32万円（税込み）、教材費：実費（約2万円）

(3) 履修期間：標準履修期間6ヵ月

最大履修期間：理論科目（放送）は受講開始日から3年間受講可能です。

実習科目は（A）火木夜間 （B）水金昼間 （C）土曜 3クラスから選んで受講できます。

欠席の場合、(A)(B)(C)間の振替が可能です。(A) (B) (C)によって修了期間が異なります。

実習科目は、最大で受講開始日から2年間振替可能です。

eラーニングコースに休学制度はありません。

(4) 著作権

a 講座内で提供する教材、テキスト、レジュメ、練習問題、講義を収録した映像または音声データ等に関する著作権、その他知的財産権は東京中央日本語学院及び早稲田文化館に帰属しており、利用者自身が学習する目的以外に使用および複製することは出来ません。

b eラーニング教材の複製物を第三者に販売、贈与および貸与することは、方法・理由の如何を問わず一切できません。

(5) 理論科目は、eラーニングのため出欠は取りません。

(6)修了証は「eラーニングコース修了」となります。

(7)通学コースへのコース変更が可能です。

受講料はeラーニングコースと通学コースとの受講料の差額をお支払いいただき、返金は出来ないものとします。

理論科目は、通学コースで全て再受講となります。

実習は、既に受講された分が修了単位として認められます。

修了証は「通学コース修了」となります。

通学コースから再びeラーニングコースへ変更することは出来ません。

(8)他機関の日本語教師養成講座で取得した単位を、本校のコースに振り替えることは出来ません。

(9)1単位45分。90分授業は2単位となります。

4. 申し込みの取り消し、退学、休学

受講希望者はその入学申し込みを取り消すことができます。その際、下記の規定で取り扱うものとします。

(1) 納付金納入の日から8日以内であれば、入学申し込みを取り消すことができます。

申し込みの取り消しを行う場合には、8日以内に本校宛に必ず書面にてご通知ください。"

(2) 上記の手続きをもって申し込みの取り消しが行われた場合は、すでに納入された受講料の全額お返しいたします。

8日経過後から講座開始までに解約を申し出た場合は解約事務手続き費1万円を除いた残金を返金いたします。

ただし、8日以内であっても授業に既に参加された場合には、「6」の「退学」の規定が適用されます。

(3) 返金の際の銀行等への振込手数料は、返済金から控除するものとします。

(4) eラーニングコースには、休学制度がありませんので、最大履修期間内に修了してください。

5. 修了要件

(1)理論科目、実習科目の全講座426単位時間のうち、341単位時間以上取得した場合、修了と認めます。（*別紙参照）

(2)実習科目は出席率80%以上で評価対象とします。

- (3) 実習科目は5分以上の遅刻、または早退は欠席とみなします。ただし、天候不良や不可抗力による欠席分については、追加費用無く当該科目を別の日に受講出来るものとします。
- (4) 理論科目は、3年以内に修了しなければなりません。
実習科目は、2年以内に修了しなければなりません。

6. 中途退学

受講者は受講期間の途中で退学することができます。その際、下記の規定で取り扱うものとします。

- (1) すでに受講を開始した受講生は、退学届けを提出することで退学することができます。
- (2) 諸費用の返金は以下のように行うものとします。
入学からの「受講期間」によって、学費を返金いたします。
「受講期間」は、お申し込みの際の「理論科目の標準履修期間」をさし、最大履修期間ではありません。
退学は、退学の1か月前までにお申し出ください。
例：eラーニングコース（標準6ヵ月）受講料32万円の場合
履修状況にかかわらず、4か月で退学した場合には、残り2か月分（10万7千円*千円未満切り上げ）をお返しします。

- (3) 返金の際の銀行等への振込手数料は、返済金から控除するものとします。"

7. 個人情報保護の取組

- (1) 個人情報の収集、利用にあたっては、目的を明確に定め、必要かつ適切な範囲内で取り扱います。
- (2) 個人情報の管理にあたっては、管理責任者を置き、外部への流出防止に努めています。
外部からの不正アクセス、破壊、改ざん、漏洩等の危険に対し、適切な安全対策を講じます。
- (3) 収集した個人情報は、法的義務を伴う要請を受けた場合を除き、お客様ご自身の同意なしに第三者に提供・開示することはありません。
- (4) 個人情報は必要がなくなると判断した場合、消去することがございます。
また、お客様からご自身の個人情報について確認、訂正、削除等を求められた場合は、これに対応いたします。
- (5) 個人情報に関する法令及びその他の規範を遵守いたします。
- (6) 個人情報保護担当責任者 中道友子 (wb420h-youseikoza@waseda-bk.org)

必ず下記の内容をお読みになり、ご理解いただいたうえでお申し込みください。

1. 本校の名称及び所在地

- <名称>株式会社アジアチャレンジ（早稲田文化館）
- <代表取締役>竹添一恵
- <住所>〒111-0052 東京都台東区柳橋 2-18-9 早稲田文化館
- <電話番号>03-3863-4111
- <FAX 番号>03-3863-4112

2. 受講要件

学歴不問

3. 講座名、諸費用、教材費、履修期間、受講サービス

(1) 講座名： 早稲田文化館日本語教師養成講座【実習単科コース】

(2) 諸費用：

■ 単位と受講料

- * 1単位45分授業（90分は2単位になります）
- * 受講料は、各レベルごとにお支払いください。一括払いの割引もあります。
- * 初級実習1から順に受講していただきます。レベルを飛ばすことはできません。

		2023年		
		4,5月入学	6月以降入学	
実習	初級実習1（初1）	20単位	2万2千円	3万2千円
	初級実習2（初2）	52単位	5万8千円	6万8千円
	初級実習3（初3）	48単位（*）	5万3千円	6万3千円
	中級実習（中1）	58単位（*）	6万4千円	7万4千円
	中上級実習（中2）	40単位（*）	4万4千円	5万4千円

（*）初級実習3、中級実習、中上級実習は教壇実習を含みます。
教壇実習は、早稲田文化館の留学生を相手に行います。*

一括払い	（初1～中1）	18万円（6月以降	21万円）
	（初1～中2）	22万円（6月以降	26万円）

(3) 履修期間、開講曜日、時間帯

火・木 夜間	18:30~20:00/20:10~21:40 (1日90分2単位×2。約6ヵ月で修了)
水・金 昼間	9:30~11:00/11:10~12:40/13:30~15:00 (1日90分2単位×3。約5ヵ月で修了)
土曜 昼間	9:30~11:00/11:10~12:40/13:30~15:00 (1日90分2単位×3。約8ヵ月で修了)

実習は (A) 火木夜間 (B) 水金昼間 (C) 土曜 3クラスから選んで受講できます。
欠席の場合、(A)(B)(C)間の振替が可能です。(A) (B) (C) によって修了期間が異なります。
実習科目は、最大で受講開始日から2年間振替可能です。

(4) 通学コース、e-ラーニングコースへの変更について

通学コースやeラーニングコースの受講料と、既にお支払い頂いた実習単科コースの料金との「差額」をお支払い頂くと変更可能です。(*)

下記の注意事項をご確認ください。

* 通学コースへの変更は、通学コース開講時期(4,10月)に可能です。

eラーニングコースへの変更は、いつでも可能です。

* 変更前の実習は全て再受講となります。

* 通学コースやeラーニングコースは、【文化庁基準・届出受理講座】であるため、変更以降の実習のみ修了単位として認められます。

* 再受講の受講料は、通学コースやeラーニングコースの受講料との「差額」に含まれますので、「差額」以外の受講料を支払う必要はありません。

4. 申し込みの取り消し、休学

受講希望者はその入学申し込みを取り消すことができます。その際、下記の規定で取り扱うものとします。

(1) 納付金納入の日から8日以内であれば、入学申し込みを取り消すことができます。

申し込みの取り消しを行う場合には、8日以内に本校宛に必ず書面にてご通知ください。"

(2) 上記の手続きをもって申し込みの取り消しが行われた場合は、すでに納入された受講料の全額お返しいたします。

8日経過後から講座開始までに解約を申し出た場合は解約事務手続き費1万円を除いた残金を返金いたします。

ただし、8日以内であっても授業に既に参加された場合には、「6」の「退学」の規定が適用されます。

(3) 返金の際の銀行等への振込手数料は、返済金から控除するものとします。

(4) 休学については、休学届を出すことにより、未受講分を次期に開講される講座に振替出来ます。

休学期間を含めて、最大2年までに修了しなければなりません。

休学前に受講済みの講座については、取得済み単位を持ち越すこととします。

2年を超えての持ち越しはできません。

5. 修了要件

(1) 出席率80%以上で評価対象とします。

(2) 5分以上の遅刻、または早退は欠席とみなします。ただし、天候不良や不可抗力による欠席分については、追加費用無く当該科目を別の日に受講出来るものとします。

(3) 2年以内に修了しなければなりません。

6 中途退学

受講者は受講期間の途中で退学することができます。その際、下記の規定で取り扱うものとします。

(1) すでに受講を開始した受講生は、退学届けを提出することで退学することができます。

(2) 諸費用の返金は「一括払い」のみ可能とします。

入学からの「受講期間」によって、学費を返金いたします。

「受講期間」は、お申し込みの際の「実習の履修期間」をさし、最大履修期間ではありません。

退学は、退学の1か月前までにお申し出ください。

例：実習単科コース（6ヵ月：初1～中1）受講料一括18万円の場合

履修状況にかかわらず、4か月で退学した場合には、残り2か月分（6万）をお返しします。

*千円未満は切り上げ。

(3) 返金の際の銀行等への振込手数料は、返済金から控除するものとします。"

7. 個人情報保護の取組

(1) 個人情報の収集、利用にあたっては、目的を明確に定め、必要かつ適切な範囲内で取り扱います。

(2) 個人情報の管理にあたっては、管理責任者を置き、外部への流出防止に努めています。

外部からの不正アクセス、破壊、改ざん、漏洩等の危険に対し、適切な安全対策を講じます。

(3) 収集した個人情報は、法的義務を伴う要請を受けた場合を除き、お客様ご自身の同意なしに第三者に提供・開示することはありません。

- (4) 個人情報は必要がなくなると判断した場合、消去することがございます。
また、お客様からご自身の個人情報について確認、訂正、削除等を求められた場合は、これに対応いたします。
- (5) 個人情報に関する法令及びその他の規範を遵守いたします。"

個人情報保護担当責任者 中道友子 (wb420h-youseikoza@waseda-bk.org)